

~~ タブレット活用のルール ~~

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットは皆さんの学習に役立つ大変便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、東温市では、『タブレット活用のルール』を定めました。全員でこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 タブレットを使う目的

- 学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外に使ってはいけません。

2 タブレットを使う場面

(1) 学校で使うとき

- 先生の指示をよく聞いて使います。
- 休み時間や放課後に使うときも、先生が認めたこと以外には使いません。
- 使い終わったら、先生の指示に従い充電保管庫に戻します。

(2) 家庭で使うとき

- 先生から指示のあった、学習活動のために使います。
- 使う時間は、家の人とよく話し合い、長い時間使わないようにします。
- 就寝する前の30分は使いません。
- 使わないときは、家の人目の届くところに置いておきます。



3 タブレットを使うときに注意すること

(1) 使い方や持ち運び

- 画面には指で触れるか専用ペンで書くようにします。鉛筆やペンで書いたり、磁石を近づけたりは絶対しません。
- なくしたり、落として壊したり、水に濡らしたりしないように十分に気をつけます。
- 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- 日光が直接当たる場所やストーブの近くなど、タブレットが熱くなる場所には置きません。
- カバンの下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。
- カバンに入れての移動中は、タブレットを出しません。また、カバンを放り投げたり乱暴に扱ったりしません。

(2) 健康のために

- タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- 長時間連続して使用するときには、30分に一度は遠くの景色を見るなどして目を休ませます。

(3) 安全な使い方

- 学習に関係ないウェブサイトは見ません。
(インターネット接続記録が残りますので、注意してください。)
- インターネットは、正しく使えば大変便利ですが、中には怪しいウェブサイトもあります。
もしも怪しいウェブサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生や家の人に知らせます。

(4) 個人情報の取扱い

- 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。(兄弟間でも貸し借りしません。)
- 自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上に絶対に書き込みません。
- 相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることは絶対に書き込みません。
- 自分のログインIDやパスワードは、友達などに教えることのないよう自分自身で管理します。

(5) カメラの撮影

- 先生が許可したとき以外はカメラをえません。
- カメラで誰かを撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは、勝手に撮影せず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

(6) データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

(7) 設定の変更

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、タブレットのデスクトップのアイコンの並び方や位置などの設定は、勝手に変えません。

(8) 不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動をしても元に戻らないときは、すぐに先生に知らせます。
- 家庭で壊れたり、なくしたりしたときは学校に連絡します。

(9) 使用の制限

- 『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。